

新年度スタート！心身ともに健康な一年を過ごしましょう！

新年度のご挨拶

院長：家永 徹也



空は春、すがすがしい季節になり、新年度が始まりました。

この3年間は新型コロナに^{はんろう}翻弄されましたが、マスク着用も個人判断となり、やっと新型コロナから解放されそうです。新たな気持ちでこの一年を過ごしましょう！（配布する時点で新たな感染の波が押し寄せていれば、また、みんなで新型コロナと戦いましょう）

この「しんあい便り」は、当院の活動を知っていただくことと、皆さんに知っていただきたい情報をお伝えする目的で発行しています。楽しみに読んでいるという声も聞かれます。これからも充実した内容にしてゆきたいと思えます。

さて、日本では急速に少子高齢化が進んでおり、病気になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の医療・介護施設が連携して、継続した入院・在宅医療、介護サービスの提供を行うことが必要とされています。

クリニックである当院の役割は、かかりつけ医として、外来・在宅医療の提供や日頃の健康管理を行い、必要に応じて適切な医療・介護施設を紹介することです。当院は社会医療法人愛仁会の一施設であり、法人内の各施設との連携は言うまでもなく、一人ひとりの患者さんにあった施設やサービスを紹介するため、法人外施設との連携にも努めています。医療・介護でお困りごとがございましたら、主治医や看護師にご相談ください。

今年度も「患者さま本位の心安らぐ医療の提供」を理念に患者さんの生活やご家族の思いに寄り添った外来診療と訪問診療を提供して参りますので、よろしく願いいたします。

新任医師のご挨拶

内科医：神末 ^{かみすえ} 真由 ^{まゆ}



こんにちは。内科外来診療を担当しています神末と申します。専門は循環器内科ですが、高血圧症、脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病を含めて内科全般の診療をさせて頂いております。まだまだ若輩者ですが、患者さん・その家族に寄り添い、丁寧な診療を心掛けたいと考えております。地域のみなさんの健康に貢献できるよう尽力させていただきますので、どうぞよろしく願いいたします。

4月からの内科外来担当医師変更のお知らせ

稲本医師（第4土）のみの診療

新たに神末医師→（月）午後・（金）・（第2土）

鶴岡医師（水）午前→新井医師

坂元医師（水）午後→松田医師

健診・検診を受けましょう

今回のテーマは、「健診・検診を受けましょう」です。自分は健康なので検査はいらないと思いませんか？本当にそうでしょうか？

厚生労働省の「定期健康診断結果報告」によると、定期健康診断（会社が年1回実施する健康診断）で異常所見があった人の割合（有所見率）は上昇しています（表1）。今、健康であってもいずれ何らかの病気や障害が出てきます。100歳まで元気で過ごすためには、検査を受けて今の自分の状態を把握することが重要です。検査で全く問題なければ自信をもって生活できますし、何かの異常が見つければ早期に対策をとることができます。高血圧症、脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病の治療や、皆さんが怖れるがんも早期に治療を始めれば比較的楽な治療方法で治療できる可能性が高くなります。

医療は進歩しています。健診・検診を受けて、その恩恵にあずかりましょう！

*健診：健康かどうか、病気の危険因子があるかを調べます

*検診：がんなどの特定の病気を早期発見、早期治療につなげます

院長：家永 徹也

（表1）定期健康診断実施結果（年次別）

	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2021年
有所見率 (%)	44.5	48.4	52.5	53.6	58.5	58.7

（厚生労働省「定期健康診断結果報告
定期健康診断実施結果（年次別）を元に作成）

【健診を受けて良かった！患者さんから喜びの声】



K.A様（66歳 男性）

検診でPSA（前立腺癌腫瘍マーカー検査）高値と指摘されました。

その後、専門医へ紹介され、手術しました。

「しんあいで見つけてもらって、感謝しています」



A.M様（79歳 男性）

検診で、胸部レントゲンに異常があると指摘されることはありました。

はっきりした答えがわからず、ずっともやもやしていました。

呼吸器内科への受診を勧められ、「胸膜炎の古い痕（陳旧性胸膜炎の所見）」と、診断されました。

今回の検診で3人の先生に診てもらい、根拠をしっかりと説明してくれたので、納得できたし、検診を受けて良かったと感じました。



毎年健診を受けていると、1年前と比較して自分の体の「経年変化」をチェックすることができます。年に1度の健診をお忘れなく！



～処方せんについてのお知らせ～

処方せんには、調剤されている医薬品について「商品名」または「一般名」（有効成分の名称）が記載されています。（例）「商品名：ロキソニン」→「一般名：ロキソプロフェン」

現在、医薬品の供給が不安定な状況のため、一般名処方を推進することにより、同一成分で同一の効能・効果、同一の用法・用量であれば、薬局で銘柄によらず先発品・後発品での調剤が可能となり、患者さんに安定的にお薬をお渡しすることができます。

したがって、当院でも2023年4月から随時変更いたしますので、ご了承ください。

よろしく願いいたします。

社会医療法人愛仁会
愛仁会しんあいクリニック

〒569-1123
大阪府高槻市芥川町2丁目3番5号
TEL072-681-5533

